

品や電気機器にはビックリ、そして大感激。

「これだけ便利なものが揃っているのだから、これを生活の中でどう生かすかが、今は主婦に問われるわけですね」

短かにこなせる時代だからこそ、家事はもう、主婦のノルマではなくなつた。ノルマじゃないからこそ、楽しみながら余裕を持って上手に出来る様になるはずと、山下さんは考えます。

「で、余った時間にこそ、料理を楽しみたい。ほら、男性の『趣味としての料理』の様にね。」

家事を電気にまかせたら、主婦ももう、趣味や仕事に打ち込んで大丈夫なのです。

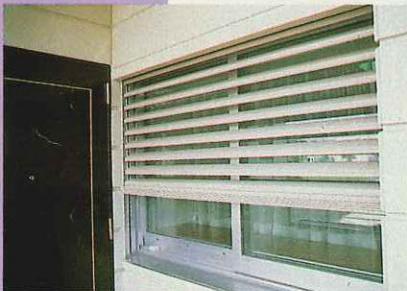


新・生活体験 オール電化で暮らす——2.

クリーンで安全、便利このうえない電気を上手に使って生活する時代になっています。すでに欧米では、オール電化の暮らしは、とてもポピュラー。そんな暮らし方を体験出来る、東京電力のモデルハウスがエレトピアです。同じ生活も、電気だからこそ新鮮で素敵に楽しめるということを教えてくれる新空間です。あなたも一度体験して下さい。
東京都調布市深大寺東町8-33-4 『ラ・ベルビ-21・エレトピアⅠ・Ⅱ』 ☎0422-44-2111 水曜定休・午前10時から午後6時まで(『ラ・ベルビ-21』には、その他各ハウジングメーカーの住宅も展示されていますので、オール電化の生活のより豊かな情報を得ることが出来ます。 年中無休)



「うっかり屋さんの私にピッタリかも。外出先からでも電話を使って、つけ放しの照明やエアコンのスイッチをオフ出来るんだもの。スゴイ！」オール電化住宅の機能を集中操作出来るホーム・オートメーション、防犯、防災機能もあり、安全な暮らしに最適です。



「雨戸の開閉押すって、主婦にとっては思いのほか重労働だったと思いません？」それが、室内からボタンひとつで、開閉はもちろん、角度をコントロール出来るので、日射量や通風の加減まで操作出来る。手間がはぶけるだけでなく機能的。



雨に濡れたり、湿った靴を収納したままかかる靴乾燥機付きゲタ箱。「へえ、これなら、ビショビショの靴でいらしたお客様が、帰る頃には乾いた靴で帰れるから、喜ばれるでしょうね」と山下さん。



「使わざ嫌いが意外と多いのが、この食器洗浄機。とにかく便利で、主婦の手をわざわざしない。一度使ったらやめられませんよ」全自动の食器洗浄・乾燥機をシステムキッチンの中に組み込むのは、暮らしを合理化するうえでは今や常識。大型だから、ホームパーティの後片づけだって何なくこなす。

布団を収納したまま乾燥出来るなんて、主婦にとっては夢のよう。「でも、本当にずっと前からこのアイデアを考えていたんですよ、布団の上げ降ろしのたびに」と、寝具乾燥機付収納棚に大感激。実に合理的なシステムです。

